

平成27年国勢調査

人口等基本集計結果

(山梨県の概要)

平成28年11月11日

山 梨 県

利 用 上 の 注 意

- 1 この報告書は、総務省統計局が平成28年10月26日に公表した「平成27年国勢調査人口等基本集計結果」のうち山梨県分をとりまとめたものです。

山梨県では、平成27年12月25日に「要計表による人口」を速報として公表しておりますが、審査が完了した調査票により集計された今回の数値が確定数となります。

要計表とは、国が審査を完了する前の調査票から把握した世帯員数及び世帯数を集計した一覧表です。

- 2 平成27年国勢調査は、調査時（平成27年10月1日午前零時現在）山梨県に常住する者（外国人を含む）のうち、次の者を除いて行われました。
 - ・ 外国政府の外交使節団・領事機関の構成員（随員を含む）及びその家族
 - ・ 外国軍隊の軍人・軍属及びその家族

3 用語の説明

- (1) 人口 常住人口（調査時に調査の地域に常住している者、外国人を含む）
- (2) 世帯 住居及び生計を共にする者の集まり又は独立して住居を維持する単身世帯には、「一般世帯」と「施設等の世帯」の2種類の区分があります。
 - ・ 「一般世帯」とは施設等の世帯以外の世帯をいいます。
 - ・ 「施設等の世帯」とは、学校の寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所などの入院者、社会施設の入所者、自衛隊の営舎内・艦船内の居住者、矯正施設の入所者などから成る世帯をいいます。

4 数値の見方

- (1) 数字の単位未満は、四捨五入しているため、合計の数字と内訳の計とが一致しない場合があります。
- (2) 特に注記のない限り、総数には不詳を含むため、各区分の合計とは一致しない場合があります。
- (3) 割合は、特に注記のない限り、母数の総数から不詳を除いて算出しているため、総数で算出した数字とは一致しない場合があります。

5 符号の用法

- (1) 「0,0.0」 単位未満
- (2) 「 」 負号
- (3) 「-」 該当なし
- (4) 「ポイント」 増減率の%差

- 6 この報告書に関する用語及びデータ（山梨県）につきましては、次の総務省統計局ホームページを参照して下さい。

- (1) 用語：平成27年国勢調査 調査結果の利用案内 - ユーザーズガイド -

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/users-g.htm>

- (2) データ：政府統計の総合窓口（山梨県）

http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020103.do?_toGL08020103_&tclassID=000001077461&cycleCode=0&requestSender=estat

目 次

1	山梨県の人口	
(1)	人口	1
(2)	市町村の人口	4
2	年齢別人口	
(1)	年齢別人口	7
(2)	市町村の年齢別人口	10
3	配偶関係	13
4	外国人人口	
(1)	外国人人口	15
(2)	市町村の外国人人口	16
5	世帯の状況	
(1)	世帯数	18
(2)	一般世帯の家族類型	20
(3)	65歳以上世帯員のいる一般世帯員	21
(4)	市町村の世帯数	22
6	住居の状態	23

1 山梨県の人口

(1) 人口

山梨県の人口は、834,930人（平成27年10月1日現在）
 男性は408,327人、女性は426,603人と女性が18,276人多い
 平成17年から減少に転じ、3回連続で減少
 全国で41番目

本県の人口は834,930人で、前回の国勢調査と比べると28,145人減少しており、減少率は3.3%で調査開始以来最高となった。また、男女別にみると、男性は408,327人(人口の48.9%)、女性は426,603人(同51.1%)となり、女性の方が18,276人多くなっている。

本県の人口の推移をみると、大正9年の第1回調査では、583,453人であったが、第2次世界大戦末期における大都市からの疎開と、戦後の復員などにより急激に増加し、昭和25年には811,369人となった。しかし、その後は減少を続け、昭和45年では762,029人となった。

その後、企業立地等による社会増加と安定した自然増加により昭和50年から6回連続して増加し、平成12年には888,172人と調査開始以来最多となったが、平成17年からは減少に転じ、今回の調査では3回連続の減少となっている。（図1-1、表1-1）

また、都道府県別にみると、本県の人口は41番目となっている。
 （図1-2、表1-2）

図1-1 人口及び人口増減率の推移 - (大正9年～平成27年)

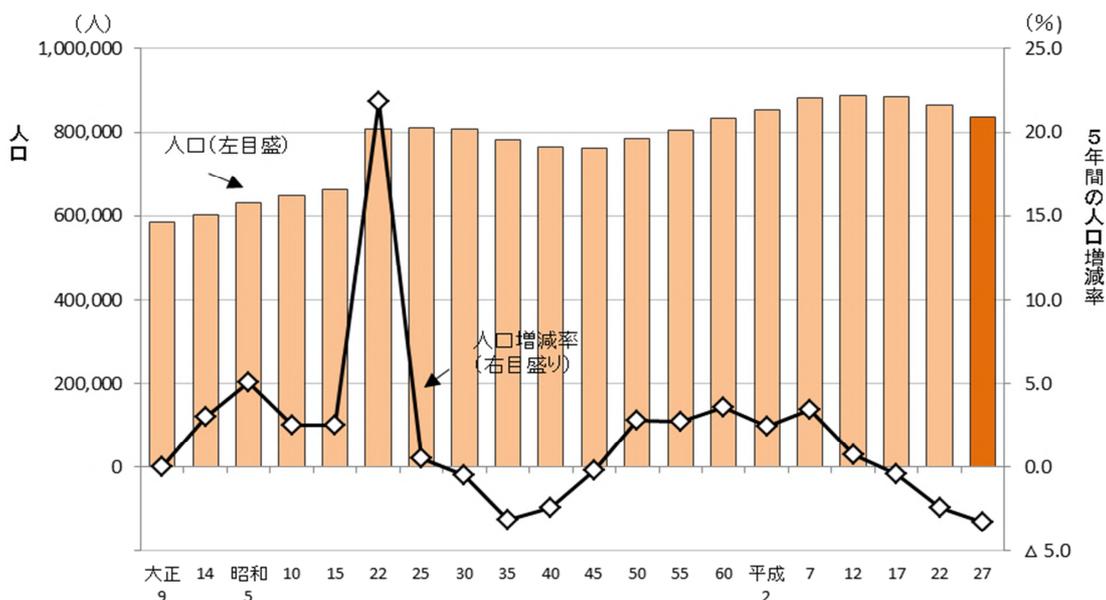


表 1 - 1 男女別人口の推移 - (大正 9 年 ~ 平成 27 年)

(人、%)

年次	人口			前回との比較		割合	
	総数	男	女	増減数	増減率	男	女
大正 9	583,453	290,817	292,636	-	-	49.8	50.2
14	600,675	300,289	300,386	17,222	3.0	50.0	50.0
昭和 5	631,042	315,327	315,715	30,367	5.1	50.0	50.0
10	646,727	319,924	326,803	15,685	2.5	49.5	50.5
15	663,026	328,056	334,970	16,299	2.5	49.5	50.5
22	807,251	388,287	418,964	144,225	21.8	48.1	51.9
25	811,369	393,550	417,819	4,118	0.5	48.5	51.5
30	807,044	390,205	416,839	4,325	0.5	48.3	51.7
35	782,062	379,057	403,005	24,982	3.1	48.5	51.5
40	763,194	367,739	395,455	18,868	2.4	48.2	51.8
45	762,029	366,925	395,104	1,165	0.2	48.2	51.8
50	783,050	379,283	403,767	21,021	2.8	48.4	51.6
55	804,256	391,649	412,607	21,206	2.7	48.7	51.3
60	832,832	407,910	424,922	28,576	3.6	49.0	51.0
平成 2	852,966	418,701	434,265	20,134	2.4	49.1	50.9
7	881,996	434,707	447,289	29,030	3.4	49.3	50.7
12	888,172	436,837	451,335	6,176	0.7	49.2	50.8
17	884,515	433,569	450,946	3,657	0.4	49.0	51.0
22	863,075	422,526	440,549	21,440	2.4	49.0	51.0
27	834,930	408,327	426,603	28,145	3.3	48.9	51.1

図 1 - 2 都道府県別の人口 - (平成 27 年)

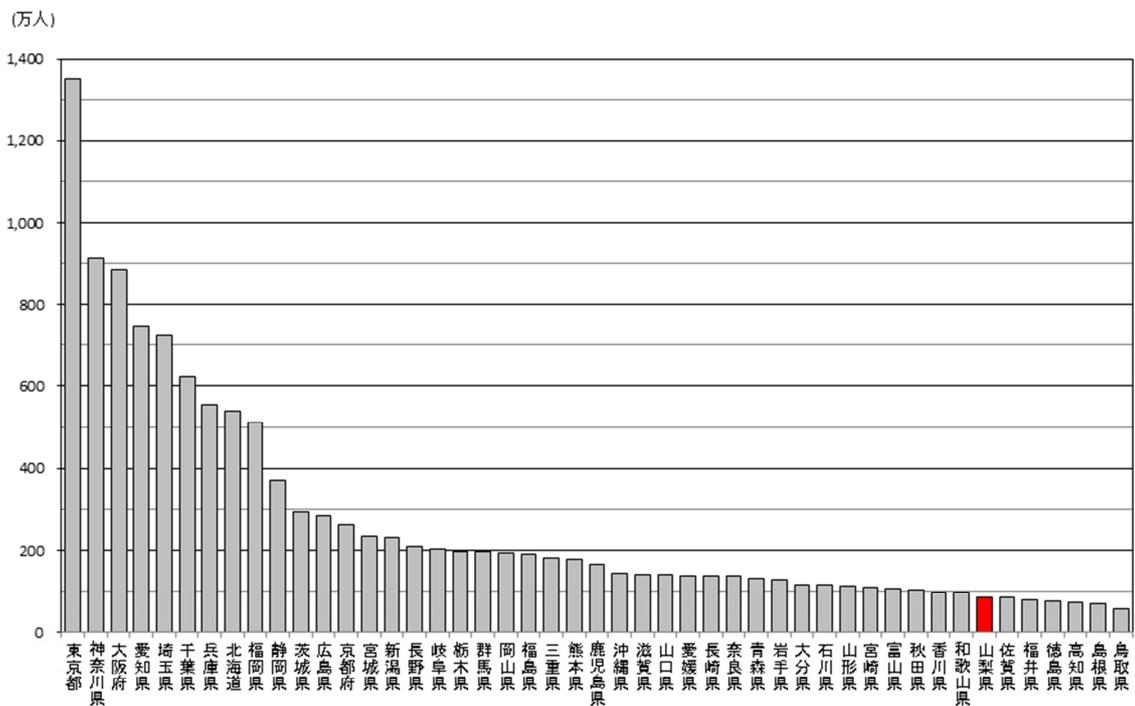


表1-2 都道府県別の人口および年齢（3区分）別人口 - （平成27年）（人、%）

都道府県	総数	15歳未満		15～64歳		65歳以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
全 国	127,094,745	15,886,810	12.6	76,288,736	60.7	33,465,441	26.6
北 海 道	5,381,733	608,296	11.4	3,190,804	59.6	1,558,387	29.1
青 森 県	1,308,265	148,208	11.4	757,867	58.4	390,940	30.1
岩 手 県	1,279,594	150,992	11.9	734,886	57.8	386,573	30.4
宮 城 県	2,333,899	286,003	12.5	1,410,322	61.7	588,240	25.7
秋 田 県	1,023,119	106,041	10.5	565,237	55.7	343,301	33.8
山 形 県	1,123,891	135,760	12.1	639,336	57.1	344,353	30.8
福 島 県	1,914,039	228,887	12.1	1,120,189	59.2	542,384	28.7
茨 城 県	2,916,976	364,351	12.6	1,747,312	60.6	771,678	26.8
栃 木 県	1,974,255	252,836	12.9	1,203,616	61.3	508,392	25.9
群 馬 県	1,973,115	250,884	12.8	1,165,780	59.6	540,026	27.6
埼 玉 県	7,266,534	910,805	12.6	4,507,174	62.5	1,788,735	24.8
千 葉 県	6,222,666	762,112	12.4	3,779,812	61.7	1,584,419	25.9
東 京 都	13,515,271	1,518,130	11.5	8,734,155	65.9	3,005,516	22.7
神 奈 川 県	9,126,214	1,140,748	12.6	5,744,383	63.5	2,158,157	23.9
新 潟 県	2,304,264	275,945	12.0	1,333,453	58.1	685,085	29.9
富 山 県	1,066,328	128,848	12.2	605,545	57.3	322,899	30.5
石 川 県	1,154,008	148,372	13.0	672,515	59.1	317,151	27.9
福 井 県	786,740	102,986	13.3	451,409	58.1	222,408	28.6
山 梨 県	834,930	102,270	12.4	488,845	59.2	234,544	28.4
長 野 県	2,098,804	269,752	13.0	1,186,865	57.0	626,085	30.1
岐 阜 県	2,031,903	266,998	13.2	1,185,431	58.7	567,571	28.1
静 岡 県	3,700,305	478,084	13.0	2,175,004	59.2	1,021,283	27.8
愛 知 県	7,483,128	1,022,532	13.8	4,618,657	62.4	1,760,763	23.8
三 重 県	1,815,865	233,525	13.0	1,061,577	59.1	501,046	27.9
滋 賀 県	1,412,916	203,450	14.5	857,720	61.3	337,877	24.2
京 都 府	2,610,353	313,866	12.3	1,539,540	60.2	703,419	27.5
大 阪 府	8,839,469	1,093,111	12.5	5,341,654	61.3	2,278,324	26.1
兵 庫 県	5,534,800	706,871	12.9	3,280,212	60.0	1,481,646	27.1
奈 良 県	1,364,316	168,970	12.5	796,552	58.8	388,614	28.7
和 歌 山 県	963,579	116,412	12.1	546,279	57.0	296,239	30.9
鳥 取 県	573,441	73,685	12.9	326,301	57.3	169,092	29.7
島 根 県	694,352	86,056	12.6	376,877	55.0	222,648	32.5
岡 山 県	1,921,525	247,890	13.1	1,098,140	58.2	540,876	28.7
広 島 県	2,843,990	375,890	13.4	1,662,522	59.1	774,440	27.5
山 口 県	1,404,729	170,022	12.2	778,430	55.7	447,862	32.1
徳 島 県	755,733	87,030	11.7	428,059	57.4	230,914	31.0
香 川 県	976,263	122,324	12.8	547,844	57.3	286,296	29.9
愛 媛 県	1,385,262	169,110	12.4	776,111	57.0	417,186	30.6
高 知 県	728,276	83,884	11.6	400,605	55.5	237,012	32.8
福 岡 県	5,101,556	676,045	13.4	3,057,855	60.7	1,304,764	25.9
佐 賀 県	832,832	116,122	14.0	483,019	58.3	229,335	27.7
長 崎 県	1,377,187	177,562	13.0	784,862	57.4	404,686	29.6
熊 本 県	1,786,170	241,167	13.6	1,024,400	57.6	511,484	28.8
大 分 県	1,166,338	146,413	12.7	657,169	56.9	351,745	30.4
宮 崎 県	1,104,069	149,608	13.7	622,544	56.8	322,975	29.5
鹿 児 島 県	1,648,177	220,751	13.5	929,758	57.0	479,734	29.4
沖 縄 県	1,433,566	247,206	17.4	892,109	62.9	278,337	19.6

(2) 市町村の人口

昭和町、甲斐市、忍野村の3市町村で人口増加、24市町村で減少
甲斐市は、人口減少から増加に転ずる

総人口834,930人を市町村別にみると、27市町村のうち、3市町村（1市1町1村）で人口増加し、24市町村（12市7町5村）で人口減少となっている。

増加数が最も多い市町村は、昭和町(1,852人)で、次いで甲斐市(579人)、忍野村(333人)となっている。一方、増加率をみると、昭和町(10.5%)、次いで忍野村(3.9%)、甲斐市(0.8%)となっている。

減少数が最も多い市町村は、甲府市(5,867人)で、次いで大月市(2,701人)、上野原市(2,309人)、甲州市(2,256人)、北杜市(1,857人)となっている。一方、減少率をみると、丹波山村(17.8%)、次いで早川町(14.3%)、身延町(12.4%)、小菅村(11.0%)、南部町(10.5%)となっている。

前は増加したが今回は減少に転じた市町村は、3市町村（南アルプス市、富士河口湖町、鳴沢村）であり、前は減少したが今回は増加に転じた市町村は1市（甲斐市）となっている。

(図1-3、図1-4、表1-3)

図1-3 市町村別人口 - (平成27年)

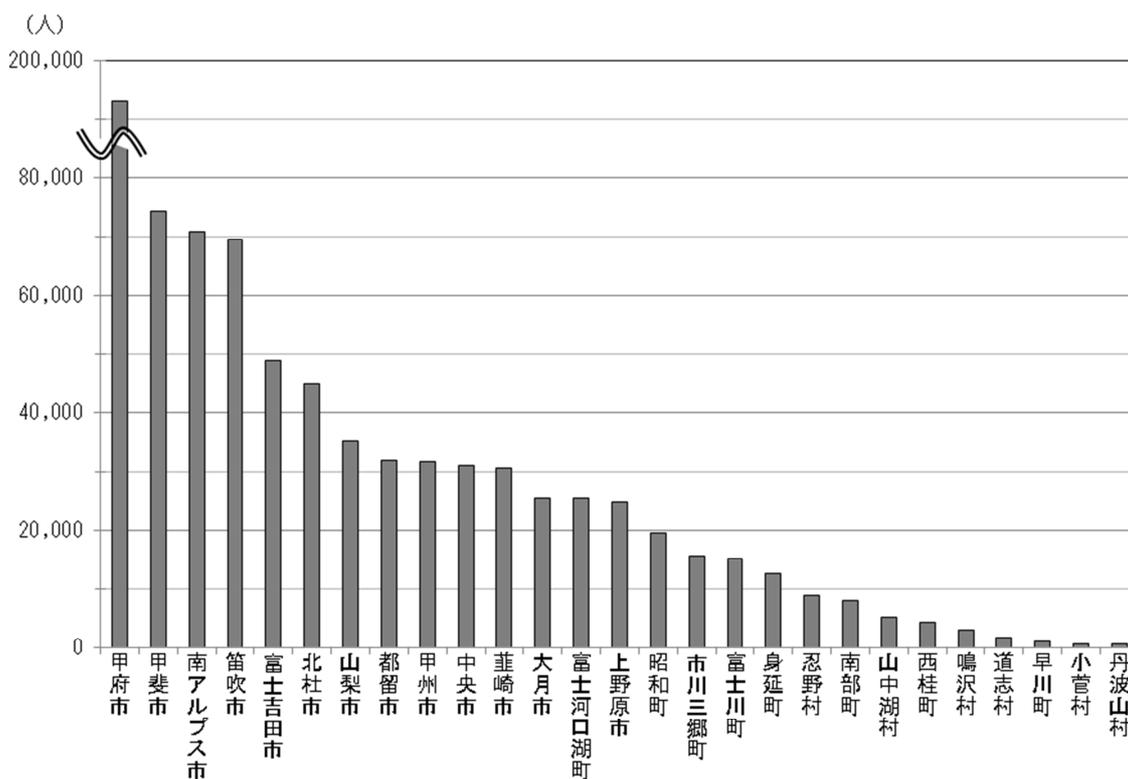


図1-4 市町村別人口の増減数 - (平成22年~27年)

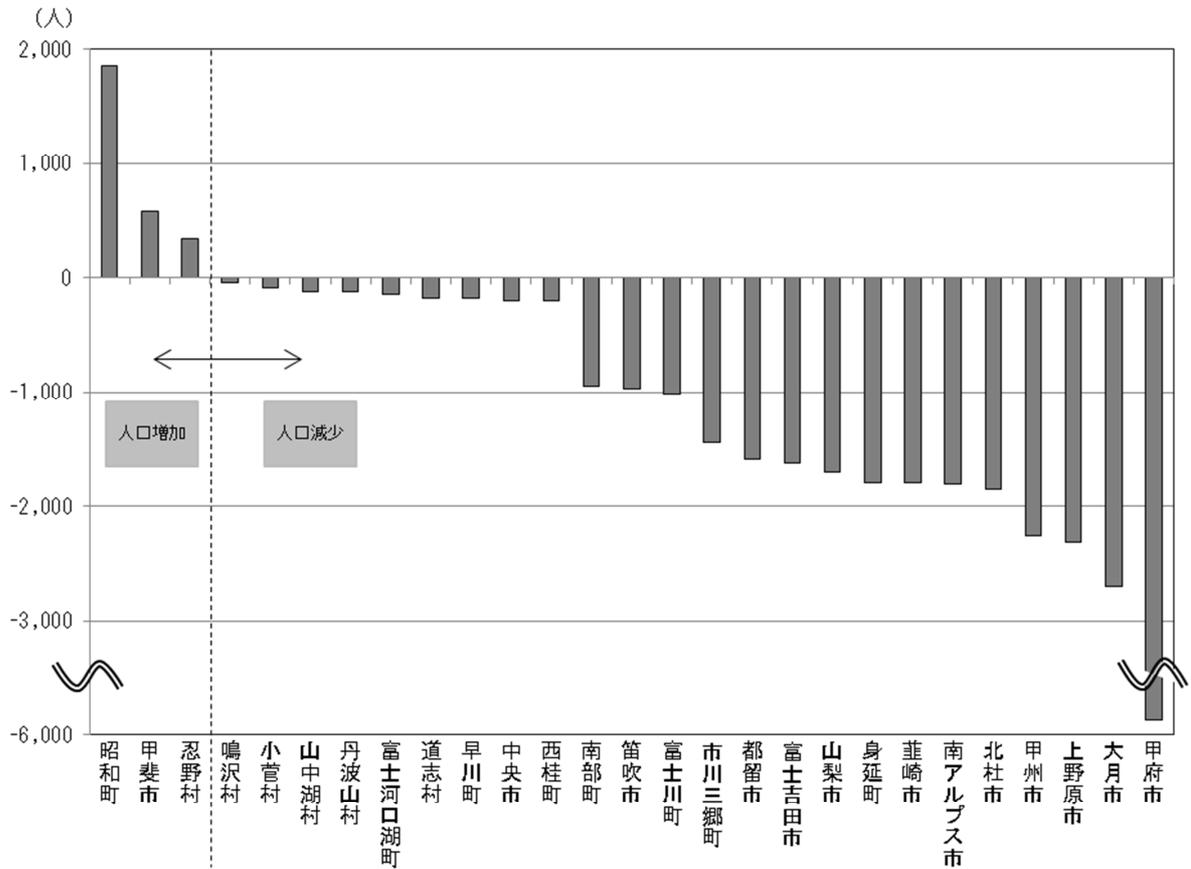
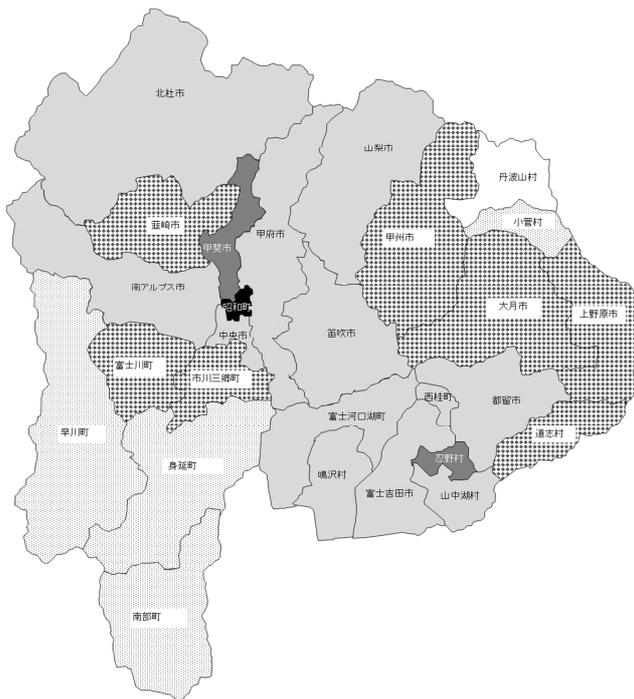


図1-5 市町村別人口の増減率 - (平成22年~27年)



区分	平成22年	平成27年	市町村名
増加	5	3	1市、1町、1村
減少	22	24	12市、7町、5村
増加	5%以上	1	昭和町
	0%~5%未満	4	忍野村、甲斐市
減少	0%~-5%未満	11	富士河口湖町、中央市、笛吹市、鳴沢村、山中湖村、南アルプス市、甲府市、富士吉田市、北杜市、西桂町、山梨市、都留市
	-5%~-10%未満	6	韭崎市、富士川町、甲州市、上野原市、市川三郷町
	-10%~-15%未満	3	道志村、大月市
	-15%以上	2	南部町、小菅村、身延町、早川町
	-15%以上	2	丹波山村

表 1 - 3 市町村別男女別人口および人口増減数 - (平成 22 年 ~ 27 年)

(人、%)

市町村名	平成27年			平成22年			平成22年～27年増減数			平成22年～27年増減率		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
県 計	834,930	408,327	426,603	863,075	422,526	440,549	28,145	14,199	13,946	3.3	3.4	3.2
市 部	712,854	348,088	364,766	736,930	360,456	376,474	24,076	12,368	11,708	3.3	3.4	3.1
郡 部	122,076	60,239	61,837	126,145	62,070	64,075	4,069	1,831	2,238	3.2	2.9	3.5
甲 府 市	193,125	94,448	98,677	198,992	97,754	101,238	5,867	3,306	2,561	2.9	3.4	2.5
富 士 吉 田 市	49,003	23,890	25,113	50,619	24,728	25,891	1,616	838	778	3.2	3.4	3.0
都 留 市	32,002	15,358	16,644	33,588	16,117	17,471	1,586	759	827	4.7	4.7	4.7
山 梨 市	35,141	16,811	18,330	36,832	17,673	19,159	1,691	862	829	4.6	4.9	4.3
大 月 市	25,419	12,378	13,041	28,120	13,639	14,481	2,701	1,261	1,440	9.6	9.2	9.9
韮 崎 市	30,680	15,251	15,429	32,477	16,179	16,298	1,797	928	869	5.5	5.7	5.3
南アルプス市	70,828	34,741	36,087	72,635	35,708	36,927	1,807	967	840	2.5	2.7	2.3
北 杜 市	45,111	21,965	23,146	46,968	22,830	24,138	1,857	865	992	4.0	3.8	4.1
甲 斐 市	74,386	36,562	37,824	73,807	36,470	37,337	579	92	487	0.8	0.3	1.3
笛 吹 市	69,559	33,654	35,905	70,529	33,934	36,595	970	280	690	1.4	0.8	1.9
上 野 原 市	24,805	12,390	12,415	27,114	13,539	13,575	2,309	1,149	1,160	8.5	8.5	8.5
甲 州 市	31,671	15,214	16,457	33,927	16,270	17,657	2,256	1,056	1,200	6.6	6.5	6.8
中 央 市	31,124	15,426	15,698	31,322	15,615	15,707	198	189	9	0.6	1.2	0.1
市 川 三 郷 町	15,673	7,561	8,112	17,111	8,300	8,811	1,438	739	699	8.4	8.9	7.9
早 川 町	1,068	538	530	1,246	609	637	178	71	107	14.3	11.7	16.8
身 延 町	12,669	6,171	6,498	14,462	6,913	7,549	1,793	742	1,051	12.4	10.7	13.9
南 部 町	8,067	3,931	4,136	9,011	4,360	4,651	944	429	515	10.5	9.8	11.1
富 士 川 町	15,294	7,361	7,933	16,307	7,856	8,451	1,013	495	518	6.2	6.3	6.1
昭 和 町	19,505	9,875	9,630	17,653	9,007	8,646	1,852	868	984	10.5	9.6	11.4
道 志 村	1,743	882	861	1,919	956	963	176	74	102	9.2	7.7	10.6
西 桂 町	4,342	2,117	2,225	4,541	2,185	2,356	199	68	131	4.4	3.1	5.6
忍 野 村	8,968	4,852	4,116	8,635	4,627	4,008	333	225	108	3.9	4.9	2.7
山 中 湖 村	5,208	2,559	2,649	5,324	2,608	2,716	116	49	67	2.2	1.9	2.5
鳴 沢 村	2,921	1,403	1,518	2,964	1,429	1,535	43	26	17	1.5	1.8	1.1
富 士 河 口 湖 町	25,329	12,350	12,979	25,471	12,494	12,977	142	144	2	0.6	1.2	0.0
小 菅 村	726	353	373	816	387	429	90	34	56	11.0	8.8	13.1
丹 波 山 村	563	286	277	685	339	346	122	53	69	17.8	15.6	19.9

2 年齢別人口

(1) 年齢別人口

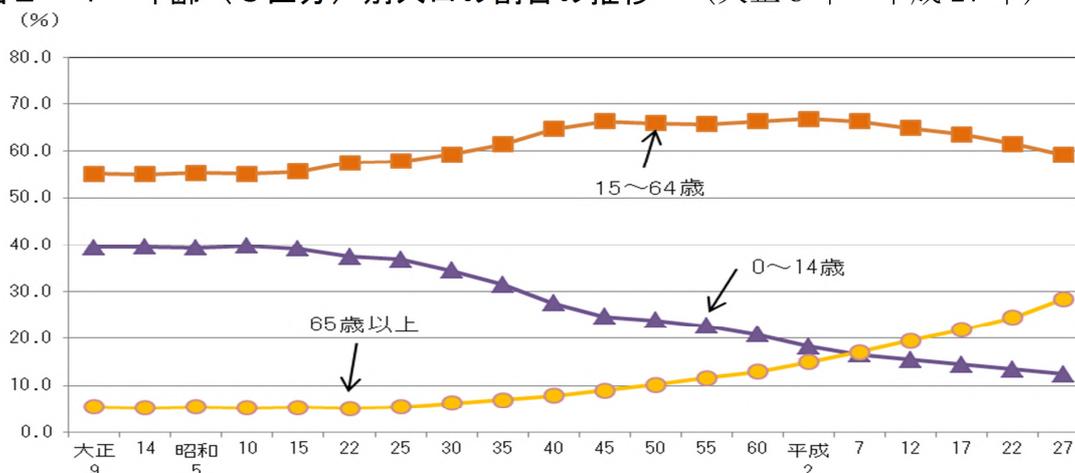
15歳未満人口の割合は12.4%に低下し、調査開始以来最低
15～64歳人口の割合は59.2%に低下し、5回連続で低下
65歳以上人口の割合は28.4%に上昇し、調査開始以来最高

総人口 834,930 人を年齢 3 区分別にみると、15 歳未満人口は 102,270 人、15～64 歳人口は 488,845 人、65 歳以上人口は 234,544 人となっている。

年齢 3 区分別の割合を前回と比べると、15 歳未満人口は 13.4% から 12.4% に低下、15～64 歳人口は 61.9% から 59.2% に低下、65 歳以上人口は 24.6% から 28.4% に上昇となっている。15 歳未満人口の割合は調査開始以来最低、15～64 歳人口は平成 7 年から 5 回連続で低下となった一方、65 歳以上人口の割合は、調査開始以来最高となっている。

(図 2 - 1、表 2 - 1、表 2 - 2)

図 2 - 1 年齢 (3 区分) 別人口の割合の推移 - (大正 9 年～平成 27 年)



本県の人口ピラミッドの推移をみると、昭和 30 年 (60 年前) は 15 歳未満人口の割合が高く「富士山型」であったが、昭和 60 年 (30 年前) は 2 度のベビーブームにより「ひょうたん型」に変化している。

平成 27 年は、第 1 次ベビーブーム世代が 65 歳以上人口に達するとともに第 2 次ベビーブーム世代が 40 歳代となっているが、少子高齢化の進展により「つぼ型」に変化している。(図 2 - 2、表 2 - 2)

年齢 3 区分の人口に占める割合を都道府県別にみると、本県の 15 歳未満人口は全国平均より低い 33 番目、15～64 歳人口は全国平均より低い 18 番目、65 歳以上人口は全国平均より高い 26 番目となっている。

(図 2 - 3、表 1 - 2)

図2 - 2 人口ピラミッド - (昭和30年～平成27年)

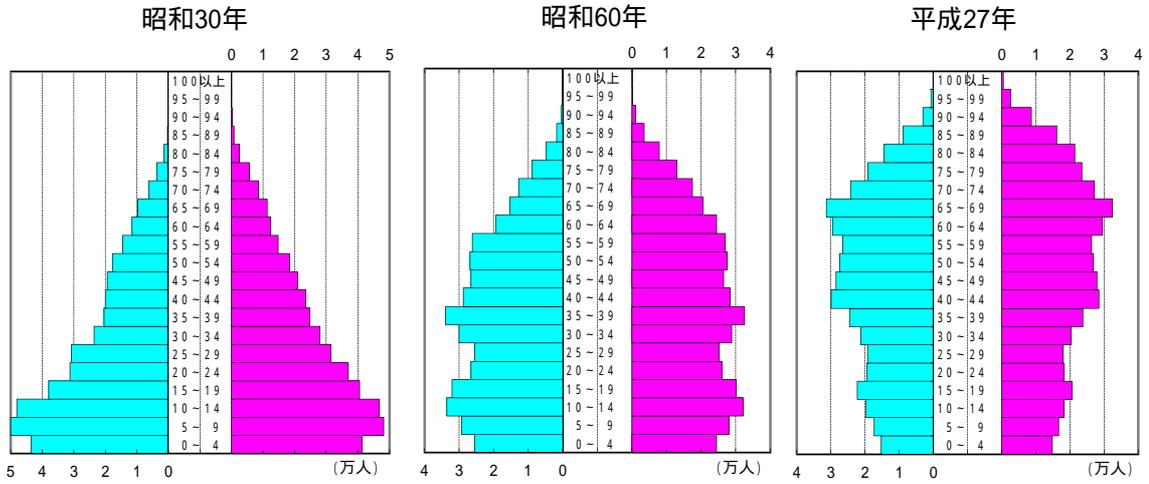


図2 - 3 都道府県別の年齢別人口割合 - (平成27年)

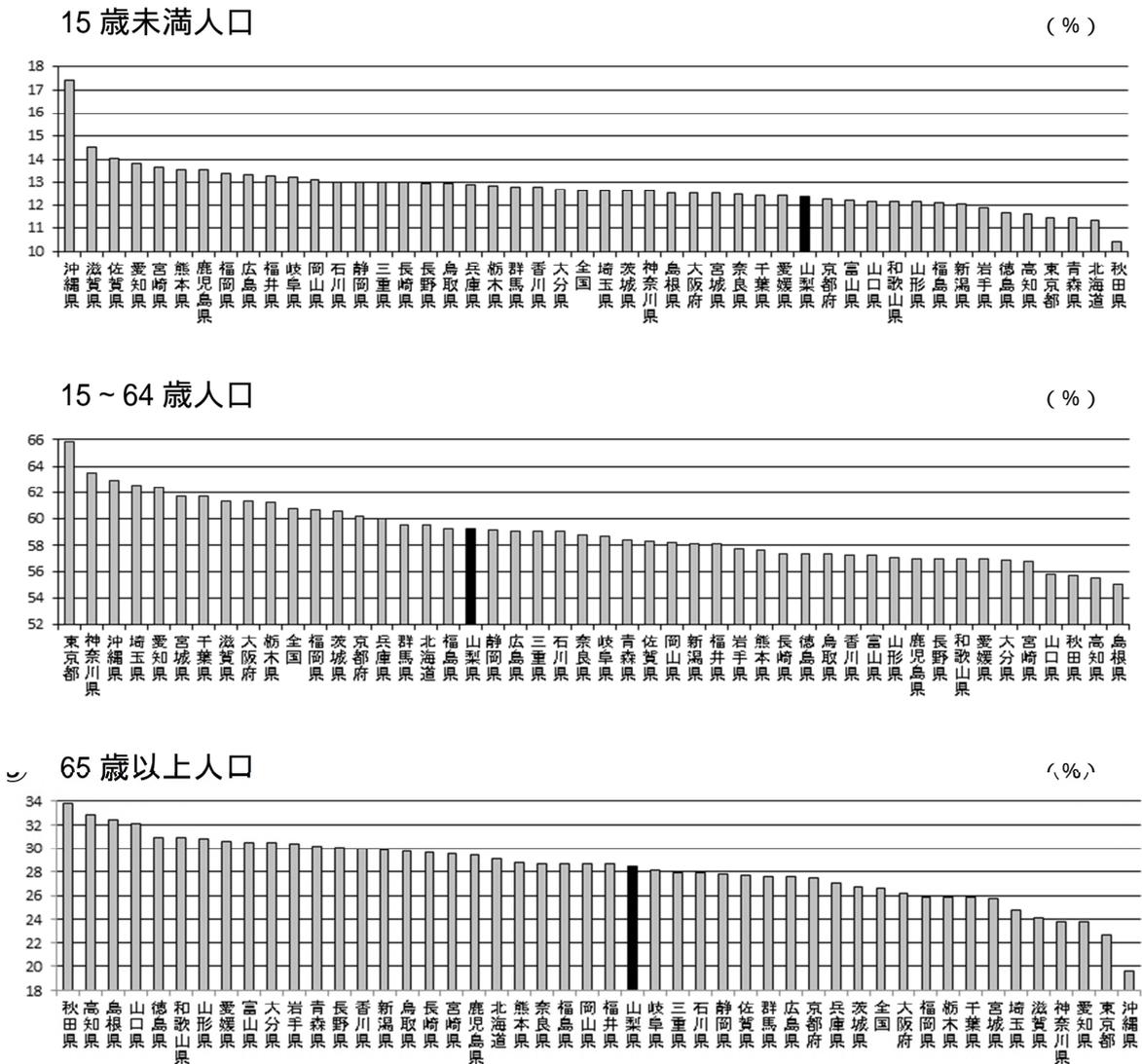


表 2 - 1 年齢別人口および人口割合の推移 - (大正 9 年 ~ 平成 27 年)

(人、%)

年次	総数	15歳未満		15～64歳		65歳以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
大正 9	583,453	229,673	39.4	321,526	55.1	32,254	5.4
14	600,675	237,238	39.5	330,282	55.0	33,155	5.2
昭和 5	631,042	248,055	39.3	349,095	55.3	33,892	5.4
10	646,727	256,545	39.7	356,284	55.1	33,898	5.2
15	663,026	258,956	39.1	368,502	55.6	35,453	5.3
22	807,251	301,586	37.4	464,690	57.5	40,975	5.1
25	811,369	298,509	36.8	468,728	57.8	43,894	5.4
30	807,044	277,978	34.4	478,659	59.3	50,400	6.2
35	782,062	246,727	31.5	481,033	61.5	54,302	6.9
40	763,194	209,781	27.5	493,846	64.7	59,567	7.8
45	762,029	188,449	24.7	505,237	66.3	68,343	9.0
50	783,050	187,047	23.9	515,970	65.9	79,870	10.2
55	804,256	182,166	22.7	528,571	65.7	93,338	11.6
60	832,832	172,875	20.8	552,259	66.3	107,690	12.9
平成 2	852,966	155,849	18.3	569,805	66.8	126,583	14.9
7	881,996	146,048	16.6	584,721	66.3	151,148	17.1
12	888,172	137,594	15.5	576,767	64.9	173,580	19.5
17	884,515	127,627	14.4	562,495	63.6	193,580	21.9
22	863,075	115,337	13.4	531,455	61.9	211,581	24.6
27	834,930	102,270	12.4	488,845	59.2	234,544	28.4

表 2 - 2 年齢別男女別人口の推移 - (昭和 30 年 ~ 平成 27 年)

(人)

年齢	昭和30年			昭和60年			平成27年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	807,044	390,205	416,839	832,832	407,910	424,922	834,930	408,327	426,603
0～4	61,233	43,551	41,379	50,012	25,500	24,512	30,196	15,326	14,870
5～9	66,380	50,016	48,213	57,236	29,239	27,997	34,091	17,417	16,674
10～14	82,168	48,013	46,806	65,627	33,499	32,128	37,983	19,728	18,255
15～19	80,103	37,970	40,530	62,192	32,050	30,142	42,895	22,281	20,614
20～24	54,395	31,230	36,970	52,479	26,511	25,968	37,785	19,437	18,348
25～29	51,302	30,706	31,477	50,729	25,455	25,274	37,226	19,275	17,951
30～34	55,422	23,542	27,977	58,818	29,947	28,871	41,489	21,231	20,258
35～39	56,569	20,431	24,759	66,483	33,934	32,549	48,350	24,534	23,816
40～44	48,246	20,041	23,499	57,160	28,782	28,378	58,353	29,900	28,453
45～49	42,041	19,400	20,849	53,095	26,588	26,507	56,461	28,514	27,947
50～54	39,589	17,768	18,305	54,290	26,784	27,506	54,295	27,439	26,856
55～59	35,718	14,468	14,737	53,161	26,178	26,983	52,897	26,537	26,360
60～64	30,461	11,551	12,449	43,852	19,369	24,483	59,094	29,550	29,544
65～69	22,798	9,662	11,323	35,709	15,256	20,453	63,778	31,336	32,442
70～74	16,584	6,282	8,485	30,234	12,729	17,505	51,441	24,290	27,151
75～79	11,543	3,736	5,609	21,885	8,967	12,918	42,682	19,214	23,468
80～84	5,874	1,406	2,461	12,817	4,863	7,954	35,849	14,447	21,402
85～89	2,254	376	812	5,286	1,767	3,519	25,098	8,909	16,189
90～94	474	47	178	1,497	422	1,075	11,789	3,051	8,738
95～99	38	3	15	249	63	186	3,315	682	2,633
100以上	2	2	3	13	2	11	592	83	509

(2) 市町村の年齢別人口

65歳以上人口の割合は、全27市町村で上昇
早川町が47.8%と最も高く、忍野村が17.5%と最も低い

年齢3区分別人口の割合を市町村別にみると、15歳未満人口の割合は、忍野村(16.4%)が最も高く、次いで昭和町(16.0%)、南アルプス市(14.4%)となっている。一方、丹波山村(5.2%)が最も低く、次いで身延町(6.9%)、早川町(6.9%)となっている。前回と比べると、1村(小菅村)で上昇し、26市町村で低下している。

15～64歳人口の割合は、忍野村(66.1%)が最も高く、次いで昭和町(63.9%)、中央市(63.6%)となっている。一方、早川町(45.3%)が最も低く、次いで小菅村(46.3%)、丹波山村(48.0%)となっている。前回と比べると、1村(丹波山村)で上昇し、1町(早川町)で変わらず、25市町村で低下している。

65歳以上人口の割合は、早川町(47.8%)が最も高く、次いで丹波山村(46.9%)、小菅村(45.2%)となっている。一方、忍野村(17.5%)が最も低く、次いで昭和町(20.1%)、中央市(22.8%)となっている。前回と比べると、全27市町村で65歳以上人口割合が上昇している。

(表2-3、表2-4、図2-4)

表2-3 市町村別年齢(3区分)別の人口及び増減数 - (平成22年～27年)

市町村名	平成27年				平成22年				増減数			
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上
県計	834,930	102,270	488,845	234,544	863,075	115,337	531,455	211,581	28,145	13,067	42,610	22,963
甲府市	193,125	23,105	112,961	53,154	198,992	25,361	122,624	48,953	5,867	2,256	9,663	4,201
富士吉田市	49,003	5,973	29,054	12,995	50,619	7,052	31,397	11,884	1,616	1,079	2,343	1,111
都留市	32,002	3,671	20,048	8,132	33,588	4,274	21,612	7,569	1,586	603	1,564	563
山梨市	35,141	4,271	19,865	10,975	36,832	4,908	21,680	10,144	1,691	637	1,815	831
大月市	25,419	2,210	14,173	8,827	28,120	2,885	16,935	8,293	2,701	675	2,762	534
斐崎市	30,680	3,804	18,288	8,357	32,477	4,441	20,215	7,509	1,797	637	1,927	848
南アルプス市	70,828	10,171	42,716	17,702	72,635	11,320	45,725	15,531	1,807	1,149	3,009	2,171
北杜市	45,111	4,613	23,995	16,457	46,968	5,261	27,054	14,639	1,857	648	3,059	1,818
甲斐市	74,386	10,614	45,997	17,486	73,807	11,346	48,157	13,986	579	732	2,160	3,500
笛吹市	69,559	8,720	40,010	19,541	70,529	9,960	43,189	17,092	970	1,240	3,179	2,449
上野原市	24,805	2,331	14,592	7,833	27,114	2,968	17,017	7,118	2,309	637	2,425	715
甲州市	31,671	3,699	17,174	10,502	33,927	4,428	19,535	9,962	2,256	729	2,361	540
中央市	31,124	4,212	19,577	7,007	31,322	4,640	20,658	5,638	198	428	1,081	1,369
市川三郷町	15,673	1,674	8,415	5,583	17,111	2,001	9,591	5,519	1,438	327	1,176	64
早川町	1,068	74	484	510	1,246	89	564	593	178	15	80	83
身延町	12,669	868	6,321	5,434	14,462	1,254	7,515	5,690	1,793	386	1,194	256
南都町	8,067	743	4,230	3,094	9,011	879	5,094	3,038	944	136	864	56
富士川町	15,294	1,751	8,618	4,920	16,307	2,059	9,466	4,735	1,013	308	848	185
昭和町	19,505	2,951	11,800	3,705	17,653	2,890	11,403	2,881	1,852	61	397	824
道志村	1,743	180	987	575	1,919	221	1,170	528	176	41	183	47
西桂町	4,342	550	2,663	1,129	4,541	672	2,848	1,021	199	122	185	108
忍野村	8,968	1,466	5,912	1,568	8,635	1,434	5,922	1,279	333	32	10	289
山中湖村	5,208	637	3,021	1,514	5,324	718	3,319	1,285	116	81	298	229
鳴沢村	2,921	373	1,691	853	2,964	433	1,789	742	43	60	98	111
富士河口湖町	25,329	3,518	15,647	6,099	25,471	3,737	16,231	5,302	142	219	584	797
小菅村	726	62	336	328	816	66	417	333	90	4	81	5
丹波山村	563	29	270	264	685	40	328	317	122	11	58	53

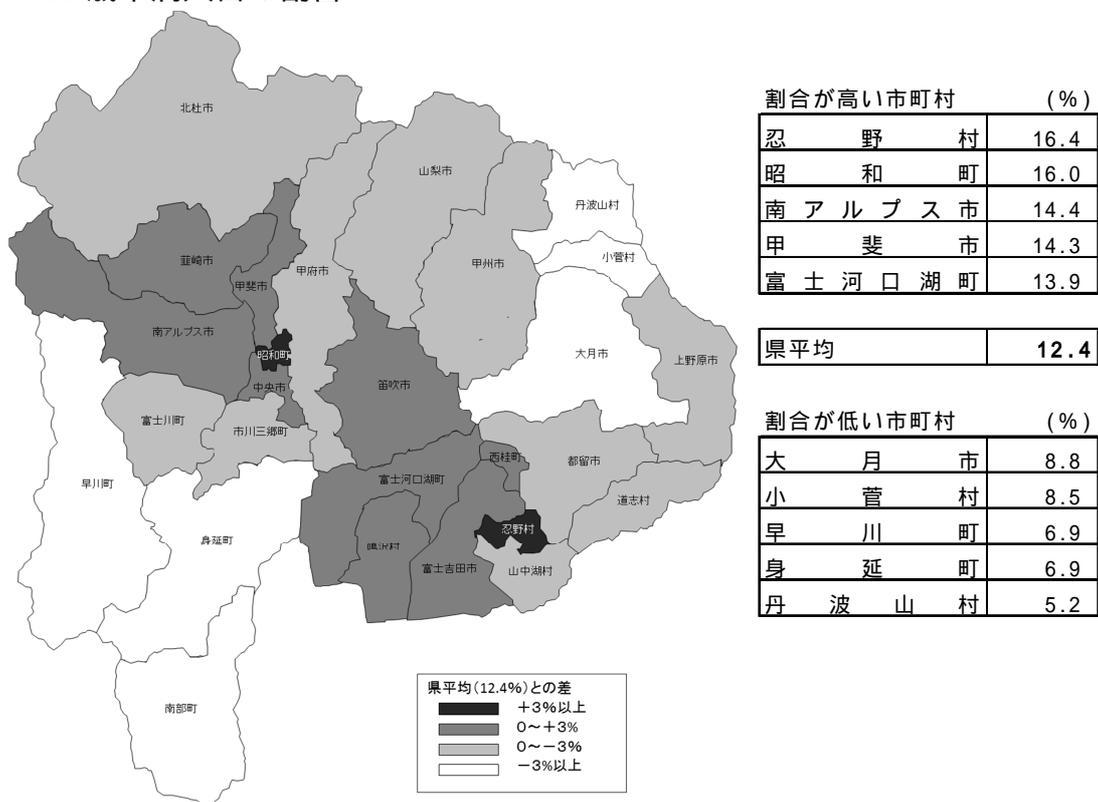
表 2 - 4 市町村別年齢（3区分）別人口割合 - （平成 22 年～27 年）

（％、ポイント）

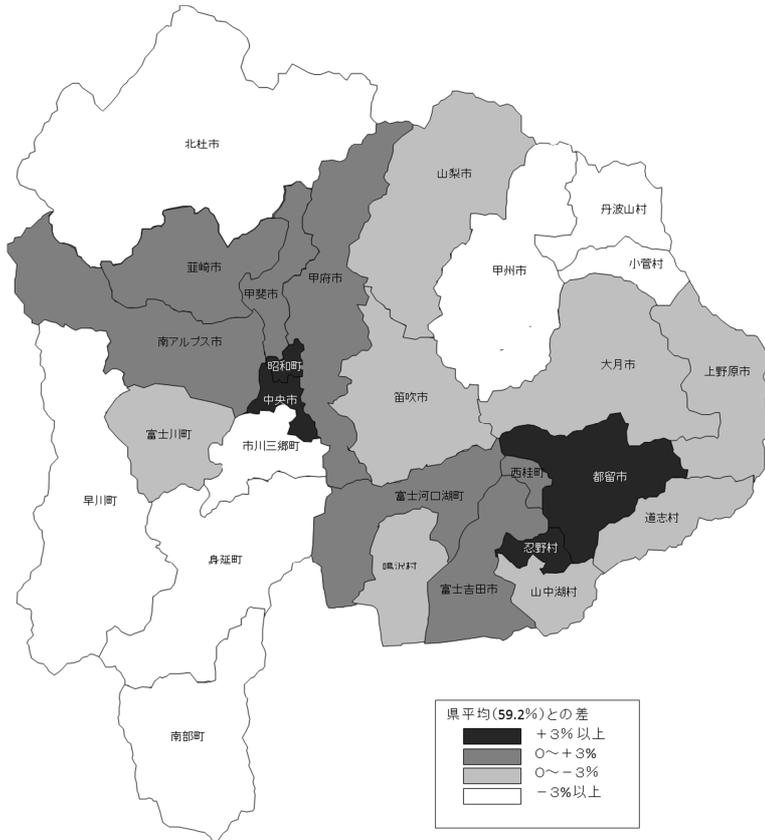
市町村名	平成27年			平成22年			前回との差		
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上
県計	12.4	59.2	28.4	13.4	61.9	24.6	1.0	2.7	3.8
甲府市	12.2	59.7	28.1	12.9	62.3	24.9	0.7	2.6	3.2
富士吉田市	12.4	60.5	27.1	14.0	62.4	23.6	1.6	1.9	3.5
都留市	11.5	62.9	25.5	12.8	64.6	22.6	1.3	1.7	2.9
山梨市	12.2	56.6	31.3	13.4	59.0	27.6	1.2	2.4	3.7
大月市	8.8	56.2	35.0	10.3	60.2	29.5	1.5	4.0	5.5
韮崎市	12.5	60.1	27.4	13.8	62.8	23.3	1.3	2.7	4.1
南アルプス市	14.4	60.5	25.1	15.6	63.0	21.4	1.2	2.5	3.7
北杜市	10.2	53.2	36.5	11.2	57.6	31.2	1.0	4.4	5.3
甲斐市	14.3	62.1	23.6	15.4	65.5	19.0	1.1	3.4	4.6
笛吹市	12.8	58.6	28.6	14.2	61.5	24.3	1.4	2.9	4.3
上野原市	9.4	58.9	31.6	11.0	62.8	26.3	1.6	3.9	5.3
甲州市	11.8	54.7	33.5	13.1	57.6	29.4	1.3	2.9	4.1
中央市	13.7	63.6	22.8	15.0	66.8	18.2	1.3	3.2	4.6
市川三郷町	10.7	53.7	35.6	11.7	56.1	32.3	1.0	2.4	3.3
早川町	6.9	45.3	47.8	7.1	45.3	47.6	0.2	0.0	0.2
身延町	6.9	50.1	43.0	8.7	52.0	39.4	1.8	1.9	3.6
南部町	9.2	52.4	38.4	9.8	56.5	33.7	0.6	4.1	4.7
富士川町	11.5	56.4	32.2	12.7	58.2	29.1	1.2	1.8	3.1
昭和町	16.0	63.9	20.1	16.8	66.4	16.8	0.8	2.5	3.3
道志村	10.3	56.7	33.0	11.5	61.0	27.5	1.2	4.3	5.5
西桂町	12.7	61.3	26.0	14.8	62.7	22.5	2.1	1.4	3.5
忍野村	16.4	66.1	17.5	16.6	68.6	14.8	0.2	2.5	2.7
山中湖村	12.3	58.4	29.3	13.5	62.4	24.1	1.2	4.0	5.2
鳴沢村	12.8	58.0	29.2	14.6	60.4	25.0	1.8	2.4	4.2
富士河口湖町	13.9	61.9	24.1	14.8	64.2	21.0	0.9	2.3	3.1
小菅村	8.5	46.3	45.2	8.1	51.1	40.8	0.4	4.8	4.4
丹波山村	5.2	48.0	46.9	5.8	47.9	46.3	0.6	0.1	0.6

図 2 - 4 市町村の年齢別人口割合 - （平成 27 年）

15歳未満人口の割合



15～64歳人口の割合



割合が高い市町村 (%)

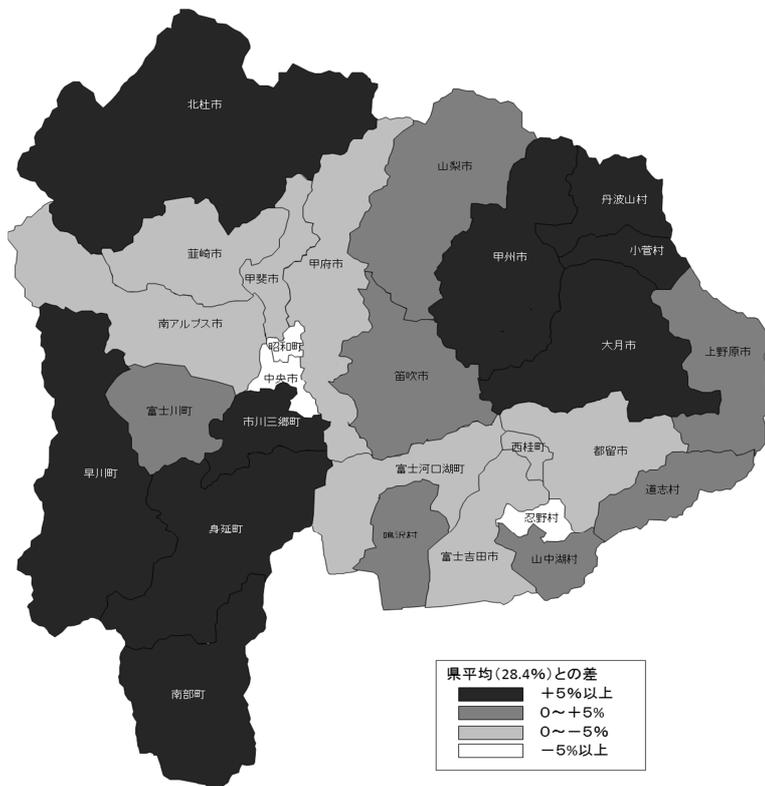
忍野村	66.1
昭和町	63.9
中央市	63.6
都留市	62.9
甲斐市	62.1

県平均 **59.2**

割合が低い市町村 (%)

南部町	52.4
身延町	50.1
丹波山村	48.0
小菅村	46.3
早川町	45.3

65歳以上人口の割合



割合が高い市町村 (%)

早川町	47.8
丹波山村	46.9
小菅村	45.2
身延町	43.0
南部町	38.4

県平均 **28.4**

割合が低い市町村 (%)

富士河口湖町	24.1
甲斐市	23.6
中央市	22.8
昭和町	20.1
忍野村	17.5

3 配偶関係

「未婚」の割合は男性が高く、「死別」及び「離別」の割合は女性が高い
「有配偶」が「未婚」の割合を上回るのは男女ともに30～34歳以上の年齢階級

男女別15歳以上人口を配偶関係別にみると、男性の15歳以上人口350,710人のうち、「未婚」は109,064人（15歳以上男性の31.4%）、「有配偶」は211,604人（同60.9%）となっている。一方、女性の15歳以上人口372,679人のうち、「未婚」は77,989人（15歳以上の女性21.1%）、「有配偶」は210,863人（同57.0%）となっている。（表3 - 1、表3 - 2）

5歳階級別の配偶関係の割合を昭和60年と比べると、「未婚」は男女とも25～29歳以上の階級で大幅に上昇している。また、「有配偶」をみると、男性は70～74歳（83.0%）、女性は55～59歳（80.0%）をピークとした山型になっている。

「未婚」の割合と「有配偶」の割合をみると、男女ともに「有配偶」が「未婚」を上回るのは30～34歳以上の年齢階級となっている。

（図3 - 1、表3 - 3）

表3 - 1 男女別15歳以上人口の配偶関係 - （昭和60年～平成27年）

年次	男					女				
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	総数	未婚	有配偶	死別	離別
昭和60	319,667	92,810	212,345	9,935	4,339	340,282	70,513	211,569	49,431	8,507
平成 2	338,645	102,249	219,166	10,169	5,239	357,743	77,312	218,245	50,358	9,832
7	360,029	112,757	228,945	10,874	6,847	375,840	82,423	226,660	54,183	12,044
12	365,985	113,289	231,089	11,428	8,859	384,362	82,159	229,477	56,710	14,802
17	367,351	113,298	227,942	12,031	11,116	388,724	82,162	226,958	59,190	18,346
22	359,743	110,701	221,218	12,303	12,830	383,293	80,255	220,066	59,258	20,693
27	350,710	109,064	211,604	12,686	14,145	372,679	77,989	210,863	58,841	22,564

表3 - 2 男女別15歳以上人口の配偶関係の割合 - （昭和60年～平成27年）

年次	男				女			
	未婚	有配偶	死別	離別	未婚	有配偶	死別	離別
昭和60	29.1	66.5	3.1	1.4	20.7	62.2	14.5	2.5
平成 2	30.4	65.1	3.0	1.6	21.7	61.3	14.2	2.8
7	31.4	63.7	3.0	1.9	22.0	60.4	14.4	3.2
12	31.1	63.4	3.1	2.4	21.4	59.9	14.8	3.9
17	31.1	62.6	3.3	3.1	21.2	58.7	15.3	4.7
22	31.0	62.0	3.4	3.6	21.1	57.9	15.6	5.4
27	31.4	60.9	3.7	4.1	21.1	57.0	15.9	6.1

図3-1 男女別年齢（5歳階級）別15歳以上人口の配偶関係の推移
 -（昭和60年～平成27年）

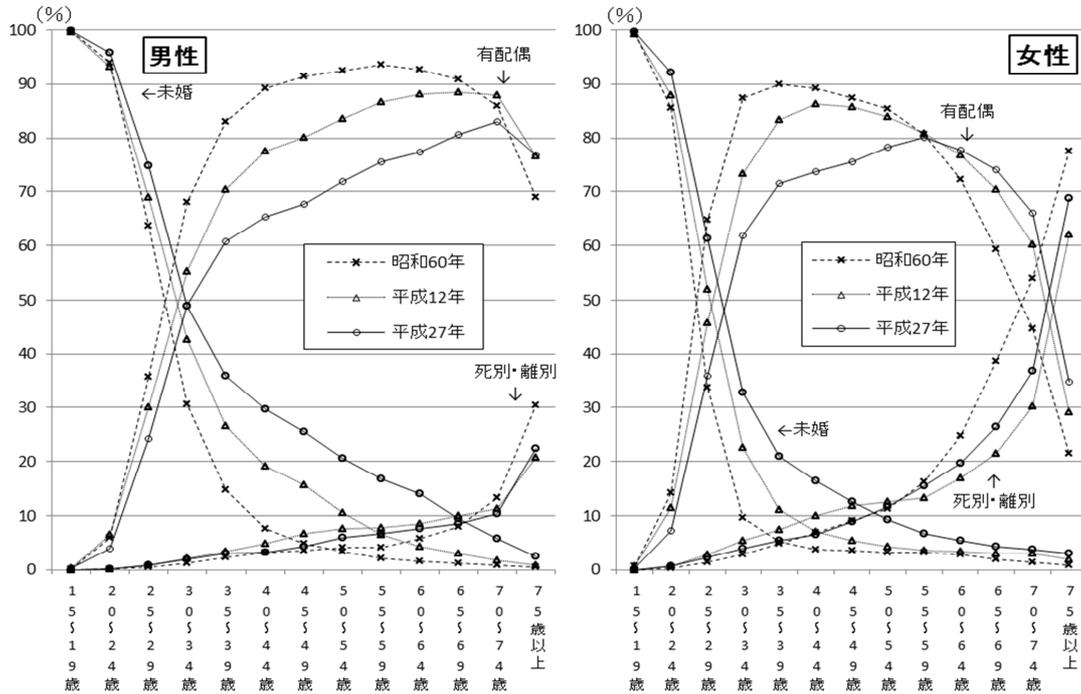


表3-3 男女別年齢（5歳階級）別15歳以上人口の配偶関係の割合
 -（昭和60年～平成27年）

男女, 年齢	昭和60年			平成12年			平成27年		
	未婚	有配偶	死別・離別	未婚	有配偶	死別・離別	未婚	有配偶	死別・離別
男									
15～19歳	99.9	0.1	0.0	99.7	0.3	0.0	99.8	0.2	0.0
20～24歳	93.9	5.9	0.1	93.3	6.5	0.2	95.8	4.0	0.2
25～29歳	63.7	35.8	0.5	69.0	30.0	0.9	74.8	24.3	1.0
30～34歳	30.7	68.0	1.3	42.7	55.3	2.0	48.9	49.0	2.2
35～39歳	14.7	83.0	2.3	26.6	70.4	3.0	35.9	60.7	3.4
40～44歳	7.5	89.2	3.2	19.1	77.6	3.3	29.6	65.4	5.0
45～49歳	4.9	91.5	3.6	15.6	80.0	4.4	25.6	67.7	6.7
50～54歳	3.4	92.5	4.1	10.5	83.5	6.0	20.5	71.9	7.6
55～59歳	2.2	93.7	4.1	6.6	86.7	6.7	16.7	75.5	7.8
60～64歳	1.6	92.7	5.8	4.3	88.1	7.6	14.0	77.4	8.6
65～69歳	1.2	90.9	7.9	3.1	88.5	8.5	9.4	80.6	10.0
70～74歳	0.9	85.9	13.2	1.8	87.9	10.3	5.8	83.0	11.2
75歳以上	0.6	69.0	30.4	0.9	76.7	22.4	2.5	76.8	20.7
女									
15～19歳	99.4	0.6	0.0	99.2	0.7	0.0	99.6	0.4	0.0
20～24歳	85.6	14.1	0.3	88.0	11.4	0.6	92.1	7.2	0.7
25～29歳	33.8	64.8	1.4	51.9	45.7	2.4	61.3	35.9	2.9
30～34歳	9.6	87.4	3.0	22.6	73.4	4.0	32.8	61.9	5.3
35～39歳	5.2	89.9	4.9	11.1	83.4	5.4	20.9	71.6	7.5
40～44歳	3.9	89.2	6.9	7.1	86.3	6.6	16.3	73.7	10.0
45～49歳	3.6	87.4	9.0	5.5	85.7	8.8	12.6	75.6	11.8
50～54歳	3.3	85.4	11.2	4.3	84.0	11.7	9.3	78.2	12.5
55～59歳	3.2	80.6	16.2	3.7	80.8	15.5	6.7	80.0	13.3
60～64歳	2.9	72.3	24.8	3.4	76.9	19.7	5.4	77.8	16.9
65～69歳	2.0	59.3	38.7	3.1	70.4	26.5	4.4	74.1	21.5
70～74歳	1.4	44.7	53.9	3.1	60.1	36.8	3.7	66.0	30.3
75歳以上	0.9	21.5	77.6	2.0	29.2	68.8	3.0	34.9	62.1

4 外国人人口

(1) 外国人人口

外国人人口は11,115人、外国人人口の割合は1.3%に低下
外国人人口及び割合とも、前回から減少に転じ、2回連続で減少

本県の外国人人口は11,115人で、前回と比べると1,369人減少し、減少率は11.0%となっている。総人口834,930人に占める割合は、1.3%となり、外国人人口及び割合とも、前回から減少に転じて、今回で2回連続の減少となっている。

男女別にみると、男性は4,714人、女性は6,401人となり、女性の方が1,687人多くなっている。

(図4-1、表4-1)

図4-1 外国人人口及び割合の推移 - (大正9年～平成27年)

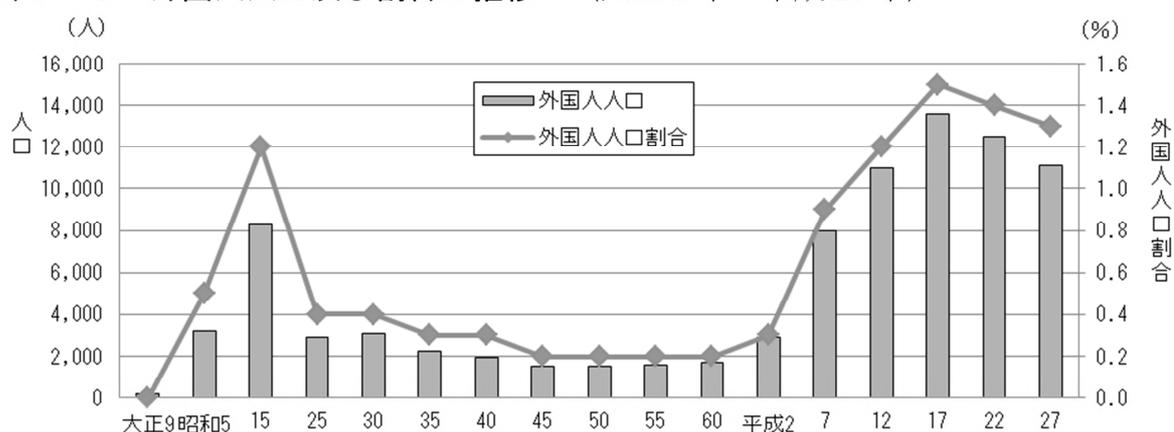


表4-1 男女別外国人人口及び割合の推移 - (大正9年～平成27年)

年次	総人口	外国人人口 (人, %)			
		総数	男	女	割合
大正9	583,453	203	175	28	0.0
昭和5	631,042	3,183	2,417	766	0.5
15	663,026	8,286	5,450	2,836	1.2
25	811,369	2,919	1,741	1,178	0.4
30	807,044	3,072	1,762	1,310	0.4
35	782,062	2,259	1,347	912	0.3
40	763,194	1,967	1,091	876	0.3
45	762,029	1,537	886	651	0.2
50	783,050	1,527	886	641	0.2
55	804,256	1,585	874	711	0.2
60	832,832	1,709	892	817	0.2
平成2	852,966	2,888	1,379	1,509	0.3
7	881,996	7,947	3,907	4,040	0.9
12	888,172	11,001	5,258	5,743	1.2
17	884,515	13,564	6,152	7,412	1.5
22	863,075	12,484	5,325	7,159	1.4
27	834,930	11,115	4,714	6,401	1.3

国籍が「中国」の者が2,839人と最も多く、外国人人口の25.5%を占める

外国人人口を国籍別にみると、「中国」が2,839人（外国人人口の25.5%）と最も多く、次いで「ブラジル」が1,826人（同16.4%）、「フィリピン」が1,542人（同13.9%）になっている。

外国人人口に占める割合を前回と比べると、「中国」が24.3%から25.5%に、「フィリピン」が11.8%から13.9%に上昇している。一方、「ブラジル」が21.7%から16.4%に、「韓国、朝鮮」が15.0%から13.6%に低下している。

（図4-2、表4-2）

図4-2 国籍別外国人人口の割合の推移 - （昭和60年～平成27年）

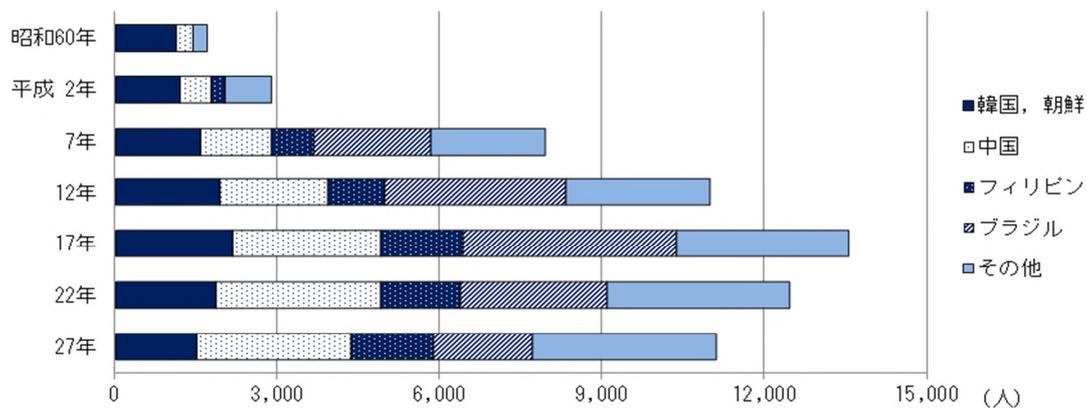


表4-2 国籍別外国人人口及び割合の推移 - （昭和60年～平成27年）

年次	人口						割合 (人、%)				
	総数	韓国, 朝鮮	中国	フィリピン	ブラジル	その他	韓国, 朝鮮	中国	フィリピン	ブラジル	その他
昭和60	1,709	1,134	305	-	-	270	66.4	17.8	-	-	15.8
平成2	2,888	1,193	576	253	-	866	41.3	19.9	8.8	-	30.0
7	7,947	1,573	1,313	787	2,165	2,109	19.8	16.5	9.9	27.2	26.5
12	11,001	1,927	2,011	1,042	3,346	2,675	17.5	18.3	9.5	30.4	24.3
17	13,564	2,165	2,743	1,525	3,949	3,182	16.0	20.2	11.2	29.1	23.5
22	12,484	1,874	3,038	1,470	2,707	3,395	15.0	24.3	11.8	21.7	27.2
27	11,115	1,516	2,839	1,542	1,826	3,392	13.6	25.5	13.9	16.4	30.5

1 「-」は調査項目がないため、「その他」に含まれる

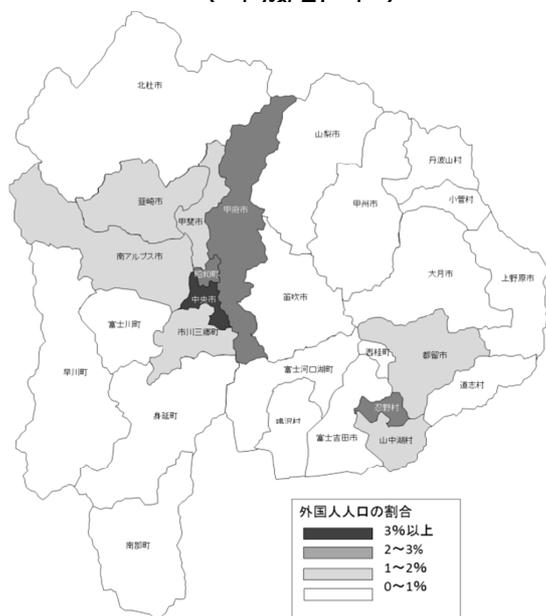
2 「その他」には無国籍及び国名「不詳」を含む

(2) 市町村の外国人人口

中央市、昭和町、甲府市で外国人人口の割合が高い

外国人人口を市町村別にみると、外国人人口が最も多い市町村は、甲府市(3,966人)であり、次いで中央市(1,211人) 甲斐市(909人)となっている。一方、外国人人口の割合でみると、中央市(3.9%)が最も高く、次いで昭和町(2.4%) 甲府市(2.1%)となっている。

図4-3 市町村別の外国人人口の割合
- (平成27年)



外国人人口が最も少ない市町村は、早川町(1人)であり、次いで小菅村(2人)、丹波山村(3人)となっている。一方、外国人人口の割合で見ると、早川町(0.1%)が最も低く、次いで小菅村(0.3%)、道志村(0.3%)となっている。

前回と比べると、増加率では忍野村(133.8%)が最も増加し、減少率では南部町(45.2%)が最も減少している。

(図4-3、表4-3)

表4-3 市町村別の外国人人口及び割合 - (平成22年~27年)

(人、%)

市町村名	平成27年				平成22年				増減数及び増減率			
	人口			割合	人口			割合	人口			増減率
	総数	男	女		総数	男	女		総数	男	女	
県計	11,115	4,714	6,401	1.3	12,484	5,325	7,159	1.4	1,369	611	758	11.0
市部	9,753	4,190	5,563	1.4	11,022	4,705	6,317	1.5	1,269	515	754	11.5
郡部	1,362	524	838	1.1	1,462	620	842	1.2	100	96	4	6.8
甲府市	3,966	1,803	2,163	2.1	4,630	2,051	2,579	2.3	664	248	416	14.3
富士吉田市	423	187	236	0.9	426	199	227	0.8	3	12	9	0.7
都留市	458	234	224	1.4	354	151	203	1.1	104	83	21	29.4
山梨市	144	50	94	0.4	149	61	88	0.4	5	11	6	3.4
大月市	120	49	71	0.5	114	52	62	0.4	6	3	9	5.3
韮崎市	420	172	248	1.4	510	224	286	1.6	90	52	38	17.6
南アルプス市	769	316	453	1.1	867	354	513	1.2	98	38	60	11.3
北杜市	422	132	290	0.9	439	156	283	0.9	17	24	7	3.9
甲斐市	909	356	553	1.2	1,165	479	686	1.6	256	123	133	22.0
笛吹市	618	188	430	0.9	656	186	470	0.9	38	2	40	5.8
上野原市	170	96	74	0.7	121	48	73	0.4	49	48	1	40.5
甲州市	123	32	91	0.4	107	22	85	0.3	16	10	6	15.0
中央市	1,211	575	636	3.9	1,484	722	762	4.7	273	147	126	18.4
市川三郷町	165	75	90	1.1	229	99	130	1.3	64	24	40	27.9
早川町	1	1	-	0.1	1	1	-	0.1	0	0	-	0.0
身延町	100	25	75	0.8	88	30	58	0.6	12	5	17	13.6
南部町	34	6	28	0.4	62	25	37	0.7	28	19	9	45.2
富士川町	138	44	94	0.9	198	76	122	1.2	60	32	28	30.3
昭和町	472	163	309	2.4	550	238	312	3.1	78	75	3	14.2
道志村	6	2	4	0.3	7	3	4	0.4	1	1	0	14.3
西桂町	25	8	17	0.6	13	2	11	0.3	12	6	6	92.3
忍野村	180	96	84	2.0	77	35	42	0.9	103	61	42	133.8
山中湖村	78	40	38	1.5	71	45	26	1.3	7	5	12	9.9
鳴沢村	19	10	9	0.7	28	16	12	0.9	9	6	3	32.1
富士河口湖町	139	53	86	0.5	134	49	85	0.5	5	4	1	3.7
小菅村	2	1	1	0.3	1	-	1	0.1	1	1	0	100.0
丹波山村	3	-	3	0.5	3	1	2	0.4	0	1	1	0.0

総数には不詳を含まない

5 世帯の状況

(1) 世帯数

山梨県の世帯数は、330,976世帯（平成27年10月1日現在）

1世帯当たり人員は、2.52人に減少し、調査開始以来最少

本県の世帯数（一般世帯及び施設等の世帯の総数）は330,976世帯で、前回と比べて3,255世帯増加し、増加率は1.0%であった。昭和30年から連続して増加しているが、平成7年以降、増加数、増加率ともに増加幅は縮小している。

1世帯当たり人員は2.52人で、昭和30年以降連続して減少し、調査開始以来最少となっている。（図5-1、表5-1）

世帯人員別一般世帯の割合をみると、1人の世帯が29.5%と最も高く、次いで2人の世帯が29.2%となり、全体の58.7%を占めている。

（図5-2、表5-2、表5-3）

図5-1 世帯数及び1世帯当たり人員の推移 - （大正9年～平成27年）

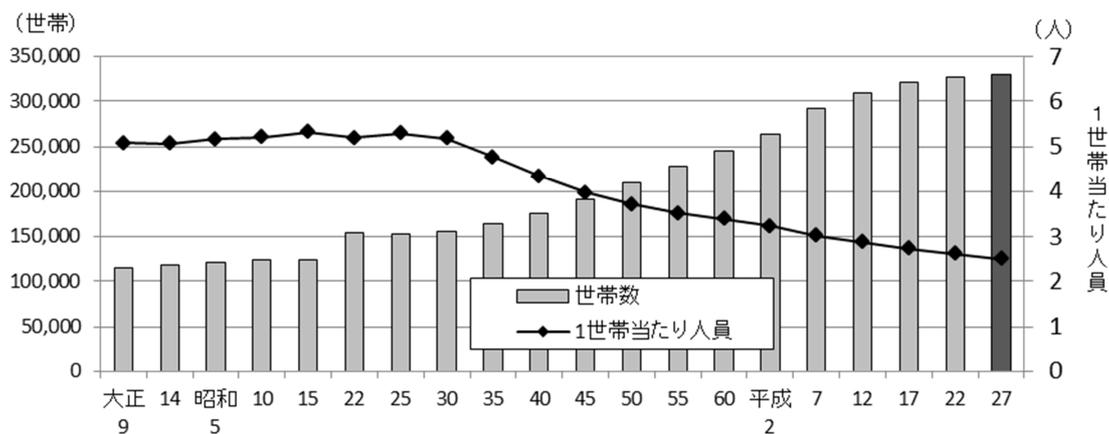


図5-2 世帯人員別一般世帯の割合の推移 - （昭和60年～平成27年）

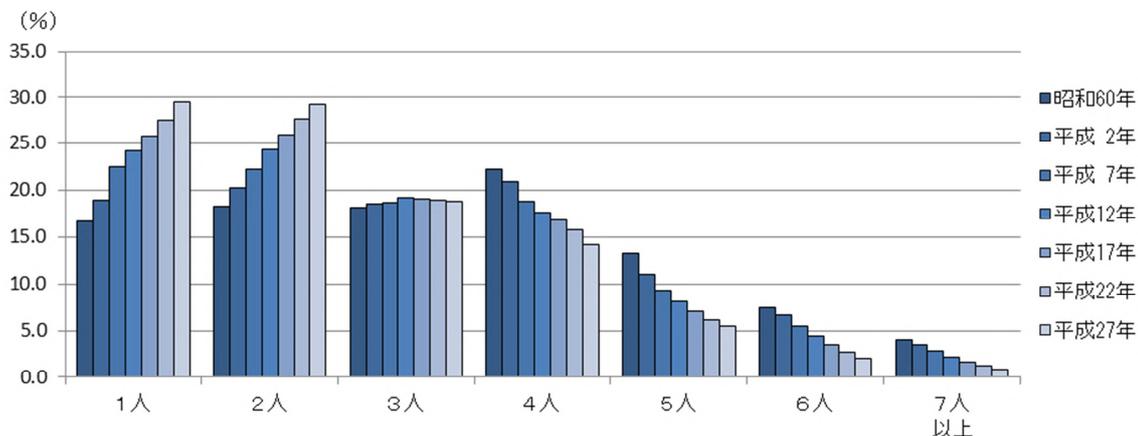


表5 - 1 世帯数及び1世帯当たり人員の推移 - (大正9年～平成27年)

年次	総数	前回との比較		1世帯当たり 人員
		増減数	増減率	
大正 9	114,686	-	-	5.09
14	118,360	3,674	3.2	5.07
昭和 5	122,022	3,662	3.1	5.17
10	124,099	2,077	1.7	5.21
15	124,555	456	0.4	5.32
22	155,189	30,634	24.6	5.20
25	152,965	2,224	1.4	5.30
30	155,561	2,596	1.7	5.19
35	163,919	8,358	5.4	4.77
40	175,811	11,892	7.3	4.34
45	191,447	15,636	8.9	3.98
50	210,524	19,077	10.0	3.72
55	227,928	17,404	8.3	3.53
60	244,804	16,876	7.4	3.40
平成 2	263,553	18,749	7.7	3.24
7	292,336	28,783	10.9	3.02
12	308,724	16,388	5.6	2.88
17	321,261	12,537	4.1	2.75
22	327,721	6,460	2.0	2.63
27	330,976	3,255	1.0	2.52

表5 - 2 世帯人員別一般世帯数及び1世帯当たり人員の推移
- (昭和60年～平成27年)

年次	総数	(世帯、人)							1世帯当たり 人員
		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人 以上	
昭和60	244,167	40,875	44,627	44,405	54,222	32,329	18,048	9,661	3.36
平成 2	262,195	49,768	53,069	48,561	55,042	28,979	17,483	9,293	3.20
7	290,339	65,425	64,784	54,187	54,702	27,165	15,787	8,289	2.99
12	307,916	74,413	75,037	59,026	54,268	24,893	13,619	6,660	2.84
17	320,170	82,843	83,187	61,173	53,798	22,745	11,082	5,342	2.71
22	327,075	90,064	90,683	62,041	51,576	19,963	8,854	3,894	2.58
27	330,375	97,544	96,453	61,975	46,717	17,992	6,792	2,902	2.47

表5 - 3 世帯人員別一般世帯の割合の推移 - (昭和60年～平成27年)

年次	(%)						
	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人 以上
昭和60	16.7	18.3	18.2	22.2	13.2	7.4	4.0
平成 2	19.0	20.2	18.5	21.0	11.1	6.7	3.5
7	22.5	22.3	18.7	18.8	9.4	5.4	2.9
12	24.2	24.4	19.2	17.6	8.1	4.4	2.2
17	25.9	26.0	19.1	16.8	7.1	3.5	1.7
22	27.5	27.7	19.0	15.8	6.1	2.7	1.2
27	29.5	29.2	18.8	14.1	5.5	2.1	0.9

(2) 一般世帯の家族類型

単独世帯の割合は 29.5% に上昇し、調査開始以来最高

一般世帯330,375世帯の家族類型をみると、核家族世帯は190,890世帯(一般世帯の57.8%)、単独世帯は97,544世帯(同29.5%)、その他の世帯は41,941世帯(同12.7%)となっている。また、核家族世帯うち夫婦のみの世帯が69,649世帯(同21.1%)、夫婦と子供からなる世帯が90,288世帯(同27.3%)、ひとり親と子供からなる世帯が30,953世帯(同9.4%)となっている。

一般世帯の家族類型別の割合の推移をみると、昭和60年以降は核家族世帯の割合に大きな変化はないが、夫婦のみの世帯及び一人親と子供からなる世帯は増加し、夫婦と子供からなる世帯は減少している。

また、単独世帯の割合は昭和60年以降連続して上昇しており、調査開始以来最高となっている。

(図 5 - 3、表 5 - 4、表 5 - 5)

図 5 - 3 一般世帯の家族類型別の割合の推移 - (昭和 60 年 ~ 平成 27 年)

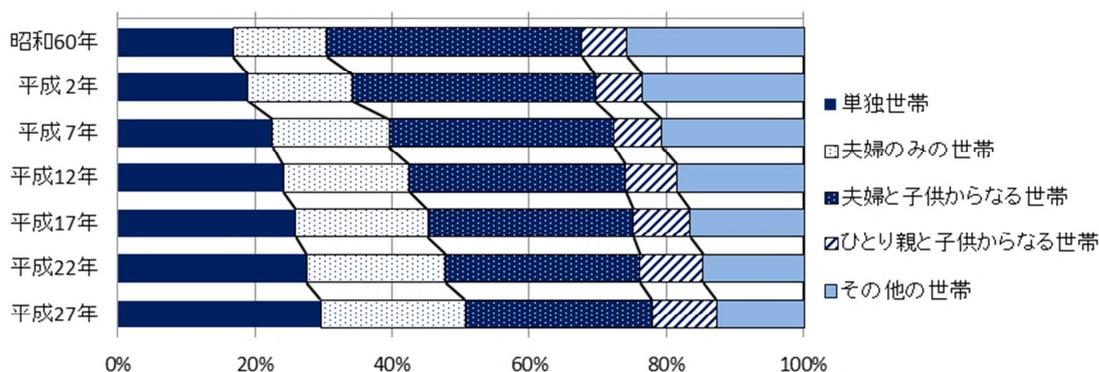


表 5 - 4 一般世帯の家族類型別の世帯数の推移 - (昭和 60 年 ~ 平成 27 年)
(世帯)

年次	一般世帯	核家族世帯			単独世帯	その他の世帯	
		夫婦のみの世帯	夫婦と子供からなる世帯	ひとり親と子供からなる世帯			
昭和60	244,167	140,308	33,357	90,974	15,977	40,875	62,984
平成 2	262,195	150,782	39,832	92,911	18,039	49,768	61,645
7	290,339	164,849	49,278	95,452	20,119	65,425	60,065
12	307,916	176,805	56,422	97,164	23,219	74,413	56,698
17	320,170	184,285	61,736	95,980	26,569	82,843	53,042
22	327,075	188,734	65,806	93,143	29,785	90,064	48,277
27	330,375	190,890	69,649	90,288	30,953	97,544	41,941

1 核家族世帯：世帯主、配偶者及び子供からなる世帯

2 その他の世帯：一般世帯から核家族世帯及び単独世帯を除いた世帯(不詳を含まない)

3 単独世帯：世帯人員が一人の世帯

表5 - 5 一般世帯の家族類型別の割合の推移 - (昭和60年～平成27年)

年次	一般世帯 (%)						
	核家族世帯	核家族世帯			単独世帯	その他の世帯	
		夫婦のみ の世帯	夫婦と子供 からなる世帯	ひとり親と子供 からなる世帯			
昭和60	100.0	57.5	13.7	37.3	6.5	16.7	25.8
平成 2	100.0	57.5	15.2	35.4	6.9	19.0	23.5
7	100.0	56.8	17.0	32.9	6.9	22.5	20.7
12	100.0	57.4	18.3	31.6	7.5	24.2	18.4
17	100.0	57.6	19.3	30.0	8.3	25.9	16.6
22	100.0	57.7	20.1	28.5	9.1	27.5	14.8
27	100.0	57.8	21.1	27.3	9.4	29.5	12.7

表5 - 4と同じ

(3) 65歳以上世帯員のいる一般世帯

一般世帯のうち65歳以上世帯員のいる世帯は46.1%で、調査開始以来最高
65歳以上の単独世帯は11.3%で、一般世帯の1割以上を占める

一般世帯330,375世帯のうち65歳以上世帯員のいる世帯は152,362世帯で、一般世帯に占める割合は46.1%となり、調査開始以来最高となっている。

また、65歳以上の単独世帯は37,359世帯で、一般世帯に占める割合は11.3%となっている。

(図5 - 5、表5 - 6)

図5 - 5 65歳以上の単独世帯の割合の推移 - (昭和60年～平成27年)

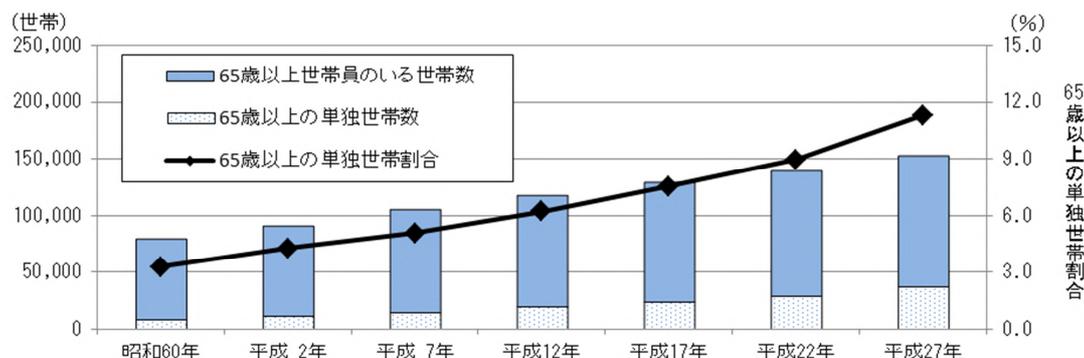


表5 - 6 65歳以上世帯員のいる世帯数及び65歳以上の単独世帯数 - (昭和60年～平成27年)

年次	一般世帯		割合 (世帯、%)	
	65歳以上世帯員のいる世帯	65歳以上の単独世帯	65歳以上世帯員のいる世帯	65歳以上の単独世帯
			(世帯)	(%)
昭和60	244,804	79,323	32.4	3.3
平成 2	263,553	90,322	34.3	4.3
7	290,339	104,829	36.1	5.1
12	307,916	117,438	38.1	6.2
17	320,170	128,603	40.2	7.5
22	327,075	139,553	42.7	9.0
27	330,375	152,362	46.1	11.3

(4) 市町村の世帯数

世帯数が増加したのは、甲斐市、昭和町、笛吹市など 13 市町村
減少したのは、身延町、上野原市、大月市など 14 市町村

市町村別の世帯増減数及び増減率をみると、27 市町村のうち、13 市町村（6 市 3 町 4 村）で増加し、14 市町村（7 市 5 町 2 村）で減少している。

増加数が最も多い市町村は、甲斐市（1,256 世帯）であり、次いで昭和町（1,061 世帯） 笛吹市（768 世帯）となっている。一方、増加率でみると、昭和町（14.8%）次いで忍野村（8.3%）、山中湖村（5.2%）となっている。

減少数が最も多い市町村は、身延町（382 世帯）で、次いで上野原市（371 世帯） 大月市（347 世帯）となっている。一方、減少率でみると、早川町（15.9%）次いで丹波山村（12.0%）、身延町（6.8%）となっている。

1 世帯当たり人員をみると、前回から増加したのは早川町（0.03 人）の 1 町であり、26 市町村で減少した。

（表 5 - 7）

表 5 - 7 市町村別の世帯数及び世帯増減数 - （平成 22 年～27 年）

（人、世帯、%）

市町村名	平成27年			平成22年			増減数及び増減率			
	人口	世帯数	1世帯 当たり 人員	人口	世帯数	1世帯 当たり 人員	人口 増減数	世帯数		1世帯当たり 人員 増減数
								増減数	増減率	
県計	834,930	330,976	2.52	863,075	327,721	2.63	28,145	3,255	1.0	0.11
甲府市	193,125	85,057	2.27	198,992	85,101	2.34	5,867	44	0.1	0.07
富士吉田市	49,003	18,091	2.71	50,619	17,713	2.86	1,616	378	2.1	0.15
都留市	32,002	13,465	2.38	33,588	13,536	2.48	1,586	71	0.5	0.10
山梨市	35,141	12,961	2.71	36,832	13,039	2.82	1,691	78	0.6	0.11
大月市	25,419	9,804	2.59	28,120	10,151	2.77	2,701	347	3.4	0.18
韮崎市	30,680	11,673	2.63	32,477	11,826	2.75	1,797	153	1.3	0.12
南アルプス市	70,828	25,135	2.82	72,635	24,500	2.96	1,807	635	2.6	0.14
北杜市	45,111	18,408	2.45	46,968	18,281	2.57	1,857	127	0.7	0.12
甲斐市	74,386	29,463	2.52	73,807	28,207	2.62	579	1,256	4.5	0.10
笛吹市	69,559	26,268	2.65	70,529	25,500	2.77	970	768	3.0	0.12
上野原市	24,805	9,661	2.57	27,114	10,032	2.70	2,309	371	3.7	0.13
甲州市	31,671	11,389	2.78	33,927	11,588	2.93	2,256	199	1.7	0.15
中央市	31,124	12,789	2.43	31,322	12,179	2.57	198	610	5.0	0.14
市川三郷町	15,673	5,885	2.66	17,111	6,074	2.82	1,438	189	3.1	0.16
早川町	1,068	573	1.86	1,246	681	1.83	178	108	15.9	0.03
身延町	12,669	5,211	2.43	14,462	5,593	2.59	1,793	382	6.8	0.16
南部町	8,067	3,006	2.68	9,011	3,088	2.92	944	82	2.7	0.24
富士川町	15,294	5,673	2.70	16,307	5,769	2.83	1,013	96	1.7	0.13
昭和町	19,505	8,223	2.37	17,653	7,162	2.46	1,852	1,061	14.8	0.09
道志村	1,743	591	2.95	1,919	588	3.26	176	3	0.5	0.31
西桂町	4,342	1,478	2.94	4,541	1,443	3.15	199	35	2.4	0.21
忍野村	8,968	3,034	2.96	8,635	2,802	3.08	333	232	8.3	0.12
山中湖村	5,208	1,855	2.81	5,324	1,763	3.02	116	92	5.2	0.21
鳴沢村	2,921	1,036	2.82	2,964	1,015	2.92	43	21	2.1	0.10
富士河口湖町	25,329	9,616	2.63	25,471	9,409	2.71	142	207	2.2	0.08
小菅村	726	337	2.15	816	347	2.35	90	10	2.9	0.20
丹波山村	563	294	1.91	685	334	2.05	122	40	12.0	0.14

6 住居の状況

持ち家の割合は 69.8% で、4 回連続で上昇

住宅に住む一般世帯 325,739 世帯を住宅の所有の関係別にみると、「持ち家」が 227,260 世帯（住宅に住む一般世帯の 69.8%）と最も多く、次いで「民営の借家」が 72,621 世帯（同 22.3%）、県営や市町村営である「公営の借家」及び「都市機構（公団）・公社の借家」が 16,040 世帯（同 4.9%）となっている。

住宅の所有の関係別割合を前回と比べると、「持ち家」及び「民営の借家」は上昇しており、「公営の借家、都市機構（公団）・公社の借家」及び「給与住宅」は低下している。

（表 6 - 1、表 6 - 2）

表 6 - 1 住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯数の推移
-（昭和 60 年～平成 27 年）

年次	総数	持ち家	民営の借家	（世帯）		
				公営の借家、 都市機構（公団） ・公社の借家	給与住宅	間借り
昭和60	239,034	172,832	41,107	15,400	8,265	1,430
平成 2	256,747	182,982	46,998	16,834	8,628	1,305
7	285,038	194,166	59,812	18,093	10,086	2,881
12	302,721	207,355	64,273	18,376	9,759	2,958
17	315,765	216,974	69,880	18,341	8,020	2,550
22	322,844	223,829	70,967	17,432	7,769	2,847
27	325,739	227,260	72,621	16,040	6,733	3,085

住宅以外に住む一般世帯を除く

表 6 - 2 住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯の割合の推移
-（昭和 60 年～平成 27 年）

年次	持ち家	民営の借家	（%）		
			公営の借家、 都市機構（公団） ・公社の借家	給与住宅	間借り
昭和60	72.3	17.2	6.4	3.5	0.6
平成 2	71.3	18.3	6.6	3.4	0.5
7	68.1	21.0	6.3	3.5	1.0
12	68.5	21.2	6.1	3.2	1.0
17	68.7	22.1	5.8	2.5	0.8
22	69.3	22.0	5.4	2.4	0.9
27	69.8	22.3	4.9	2.1	0.9

表 6 - 1 と同じ